

京都地裁の大飯原発差止訴訟は  
3477人の市民が原告となっています。

**市民の願い、弁護団の熱意、研究者の知恵**  
を結集し 脱原発の社会を実現しましょう。

# 大飯原発差止訴訟

[京都地裁]

2024年

第12回 原告団総会

原告以外の方も  
どなたでも参加  
できます！

参加費無料ですが  
カンパをお願い  
します！

●日時と場所

**6月8日（土） 13：15～**

**ハートピア京都**（京都市営地下鉄 烏丸線「丸太町」駅下車すぐ上）

Zoom によるオンライン配信を行います。会場へのリアル参加、またはオンラインで  
ご参加ください。オンラインの設定は、後日、原告団 Web サイトでご案内します。

●記念講演…

## 脱原発裁判の現状と今後の展望

井戸 謙一 弁護士

- ◆ 1954 年、大阪府生まれ。
- ◆ 1979 年、裁判官に任官。1993 年に参議院定数訴訟で主任裁判官として違憲判決。2006 年に裁判長として志賀原発 2 号機の運転差し止め判決を言い渡した。
- ◆ 2011 年 3 月に退官。滋賀県彦根市にて法律事務所をひらき、弁護士として活躍。若狭の原発運転差し止め訴訟をはじめ、子ども脱被ばく裁判、311 子ども甲状腺がん裁判など、司法の場で原発問題に取り組みつつ、市民の脱原発運動も激励。また、冤罪事件である湖東記念病院事件再審では、2020 年 3 月、無罪判決を勝ち取った。



### 京都脱原発原告団

〒604-0857 京都市中京区蒔絵屋町 280 ヤサカ烏丸御所南ビル 4F  
京都第一法律事務所 気付 Tel : 075-211-4411 Fax : 075-255-2507

Web … <https://nonukes-kyoto.net/> Mail … [kyotodatsugenpatsubengodan@gmail.com](mailto:kyotodatsugenpatsubengodan@gmail.com)

# 大飯原発差止訴訟 [京都地裁] の 3つの争点

## 争点1

若狭湾には、将来もM7クラスの地震、基準地震動をこえる地震は来ないのでしょうか？

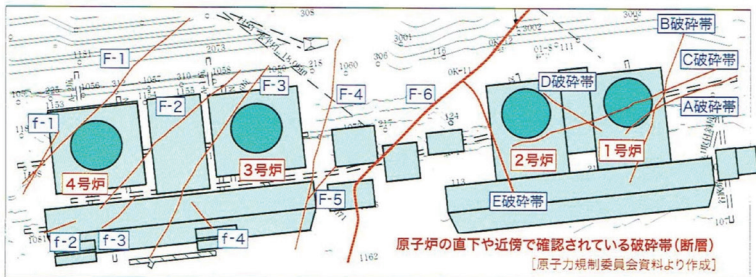
- ニッポンは地震国です。陸域ではどこでもM7クラスの地殻内断層地震に見舞われることを覚悟しなければなりません。若狭湾でも近い将来にM7クラスの地震が起きる可能性が十分考えられます。しかし現状では地震の直前予知はできません。若狭湾でM7クラスの地震が起こった場合、大飯原発の揺れの強さが現行の基準地震動以内に収まる保証はありません。



- 京都には福島から避難してきた人たちがたくさん住んでいます。その人たちに、若狭湾の原発群の事故で二度目の放射能汚染をさせるわけにはいきません。また、自分の子供や孫の世代に原発事故の放射能汚染の心配をさせることは決して許せません。
- 危険な原発は、今すぐにすべて廃炉にしましょう。

## 争点2

大飯原発の原子炉が置かれている地盤は、本当に堅固で硬く、地震に対して安全な岩盤なのでしょうか？



(大飯原発 1、2号炉は廃炉)

- 大飯原発の敷地には15本の断層破碎帯があります(図中赤線青字)。関電が行った地質調査や地盤調査の元資料を詳しく調べたところ、断層に沿って深部にまで地層が乱れ岩盤が脆弱であることが明らかになりました。このような地盤は地震時に異常震動を引き起こします。
- 関電は規制委員会の審査会合において、調査結果の生データを判りやすい正確な形で提示することなく、堅固な岩盤であると誘導する曖昧な表現によって地盤の脆弱性を隠蔽し、自分勝手な都合のよい地盤構造モデルを捏造して審査をすり抜けました。
- 捏造された地盤構造モデルでは基準地震動は過小に評価されます、大飯原発は地震に対して安全であるとは決して言えません。

## 争点3

大飯原発で事故が起こったとき、はたして避難できるのでしょうか？  
放射線被ばくをしても健康被害は起きないとでも言うのでしょうか？

- 原発がいかに危険か、避難がいかに困難か、これまで、多くの原告が陳述してきました。
- これまで意見陳述をされた原告。(敬称略、2024年6月まで)

- 京都大学名誉教授(前原告団長)の竹本修三、聖護院門跡・門主の宮城泰年、滋賀大学元学長(環境経済学)の宮本憲一、京都府立大学元学長(都市計画)の広原盛明の各氏。
- 福島県やその近隣から避難してきた福島敦子、萩原ゆきみ、菅野千景、宇野朗子、太田歩美の皆さま。
- 京都府北部の三澤正之、阪本みさ子、齋藤信吾、栢下壽、吉田真理子、小西洋一、西川政治、石井琢悟、近江裕之、今井崇、吉田邦子、迫田薫、山本賢二、濱中博、添田光子、竹下真希子の皆さま。
- 京都市の林森一、池田豊、松本美津男、西郷南海子、市川章人、藤井悦子、吉永剛志、原龍治、中川裕美子の皆さま。
- 兵庫県南部地震との関係で兵庫県の高瀬光代、コロナ禍での避難について井上ひろみ(七野会)、福井県おおい町在住の村上道子の皆さま。



(ホンマ ヨウヘイ)